

大分県災害廃棄物処理計画
(改訂版)

令和2年3月

大分県

【目次】

第1編 総則

第1章 背景及び目的	1-1
第1節 背景及び目的	1-1
第2節 多量の災害廃棄物が及ぼす影響	1-1
第2章 本計画の位置付け	1-2
第3章 基本的事項	1-4
第1節 対象とする災害	1-4
第2節 対象とする災害廃棄物	1-5
第3節 災害廃棄物処理計画の策定方針	1-6
第4節 対象となる業務内容	1-7
第5節 災害廃棄物処理の基本方針	1-8
第6節 役割分担	1-8
第7節 災害廃棄物における本県の特長	1-10
第8節 計画を策定する上で想定する災害及び災害廃棄物の発生予測	1-20
第9節 災害廃棄物発生量と既存廃棄物処理施設処理能力との比較	1-36

第2編 組織・推進体制

第1章 組織・推進体制	2-1
第1節 災害廃棄物処理に関する県の執行体制	2-1
第2節 情報収集・連絡網	2-4
第2章 協力・支援体制	2-7
第1節 県内市町村、近隣各県等との協定締結状況	2-7
第2節 協定に基づく支援の手順	2-9
第3章 平時における推進体制	2-11
第1節 大分県災害廃棄物処理対策連絡会議	2-11
第2節 大分県流木等処理対策検討会議	2-11
第4章 県民への広報	2-12
第1節 広報の必要性	2-12
第2節 広報手段	2-12
第5章 職員への教育訓練	2-13

第3編 処理実行計画の策定等

第1章 災害廃棄物処理の全体像	3-1
第1節 災害発生後の事務の流れ	3-1
第2節 災害廃棄物処理実行計画の策定	3-2
第2章 災害廃棄物の発生量	3-4
第1節 被災直後の災害廃棄物発生量・要処理量の予測	3-5
第2節 災害廃棄物処理量の見直し	3-9
第3章 廃棄物処理法の特例制度の活用	3-14
第1節 改正廃棄物処理法の概要	3-14
第4章 災害廃棄物の処理	3-20
第1節 災害廃棄物処理業務の委託契約	3-20
第2節 県への事務委託	3-21
第3節 公物管理者との調整	3-23
第4節 国による廃棄物の処理の代行	3-26

第4編 処理の実施

第1章 収集運搬	4-1
第1節 災害応急対策時	4-1
第2節 災害復旧・復興時（仮置場・再資源化施設・処理処分先等への運搬時）	4-3
第3節 運搬車両の運行管理	4-4
第2章 仮置場	4-5
第1節 仮置場候補地の選定（平時）	4-5
第2節 災害応急対策時	4-15
第3節 災害復旧・復興時	4-18
第3章 中間処理	4-21
第1節 基本方針	4-21
第2節 各段階における基本的な対応	4-21
第3節 中間処理の実施内容	4-22
第4章 再生利用	4-26
第1節 災害廃棄物の再生処理及び利用用途	4-26
第2節 再生資材の品質	4-28
第5章 最終処分	4-29
第6章 家屋の解体	4-31
第7章 有害廃棄物、適正処理が困難な廃棄物の対策	4-33
第1節 有害廃棄物の種類	4-33
第2節 災害時に有害廃棄物の発生源となる恐れのある施設等	4-34
第3節 有害廃棄物の適正な処理・処分方法	4-34
第4節 有害廃棄物の処理・処分における環境対策	4-37
第8章 取り扱いに配慮が必要となる廃棄物	4-38
第1節 廃家電製品	4-38
第2節 自動車・バイク	4-40
第3節 船舶	4-42
第4節 漁具・魚網	4-43
第5節 腐敗性の強い廃棄物	4-44
第9章 思い出の品等	4-46
第10章 し尿・生活排水	4-47
第1節 平時における検討事項	4-47
第2節 災害応急対策時	4-48
第3節 災害復旧・復興時	4-48
第11章 生活ごみ	4-49
第1節 基本方針	4-49
第2節 排出区分	4-49
第3節 収集・運搬	4-50
第12章 環境モニタリング	4-51
第1節 基本方針	4-51
第2節 災害廃棄物処理における環境影響の主な要因	4-51
第3節 環境保全対策の実施	4-52
第4節 環境モニタリングの実施	4-53

第5編 平時の取組等

第1章 平時における災害廃棄物対策	5-1
第2章 計画の見直し	5-2